

オーバーフェンダー

H N W 1 4 1 * * *

品番	塗装色
品番070	ホワイトパールクリスタルシャイン
品番209	ブラックマイカ
品番1G3	グレーメタリック
品番MBG	マットブラック
品番4R4	ページュメタリック
品番089	プラチナホワイトパールマイカ
品番000	無塗装品

適合車種：200系ハイエース1型から4型モデル全車対応

取付・取扱説明書

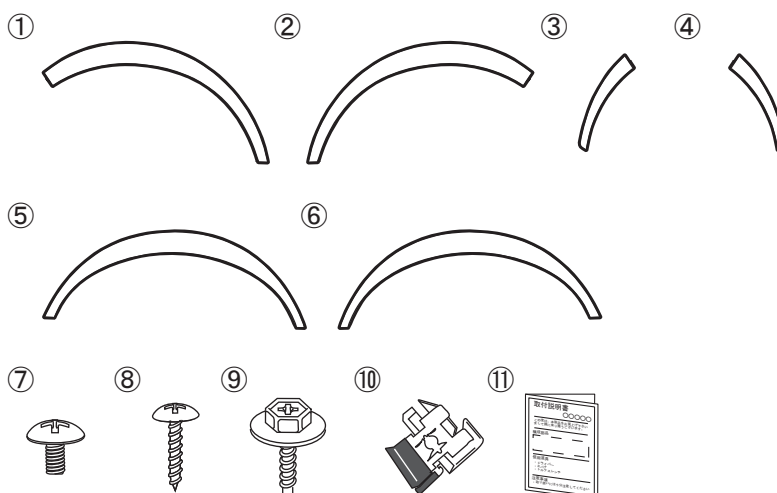
この度は、F L E X 製品をお買い上げ有難うございます。
本書は、オーバーフェンダーの取付要領について記載してあります。
取付前に必ずお読み頂き、正しい取付・取扱を行ってください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

注意事項

- ・開封後は、直ちに同梱内容の不足や破損が無いことを確認してください。
- ・必ずエンジンを停止し、サイドブレーキが掛かっていることを確認してください。
- ・取付前に車両の型式を確認してください。
- ・車両部品の取外に際して、紛失や混乱が無い様に整理して、復元する際、間違えないように保管してください。また、部品に傷を付けたりしない様に取扱に注意してください。
- ・本書で指示した部品以外は、取り外さない様にしてください。
- ・オーバーフェンダーを取付部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取ってください。
- ・両面テープを貼付部分は、必ず脱脂してください。
脱脂作業を怠ると、両面テープが剥がれる可能性があります。
- ・両面テープは、外気温 15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び接着面をドライヤー等で温めてから貼付作業を行ってください。
- ・ボディーコーティングが施されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥がしてください。
ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂を行ってください。
- ・本製品の加工、組付不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

構成部品

部品名称	個数
①FRドア RH	1
②FRドア LH	1
③FRパネル RH	1
④FRパネル LH	1
⑤RRパネル RH	1
⑥RRパネル LH	1
⑦トラスビス	2
⑧タッピングスクリュー A	2
⑨タッピングスクリュー B	4
⑩Jナット	4
⑪取説	1



使用工具

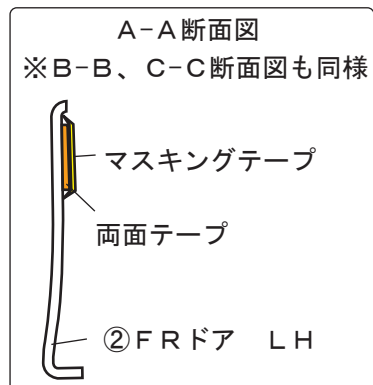
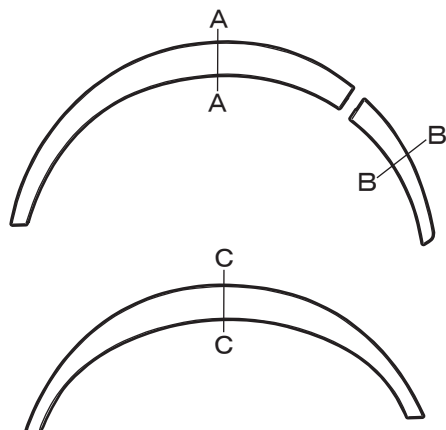
- ・ドリル Φ3 ・プラスドライバー ・キリ ・マスキングテープ ・ウエス
- ・イソプロピルアルコール（IPA）または ホワイトガソリン

I 無塗装品の塗装手順

下記は、無塗装品（品番000）の塗装作業を記載しています。

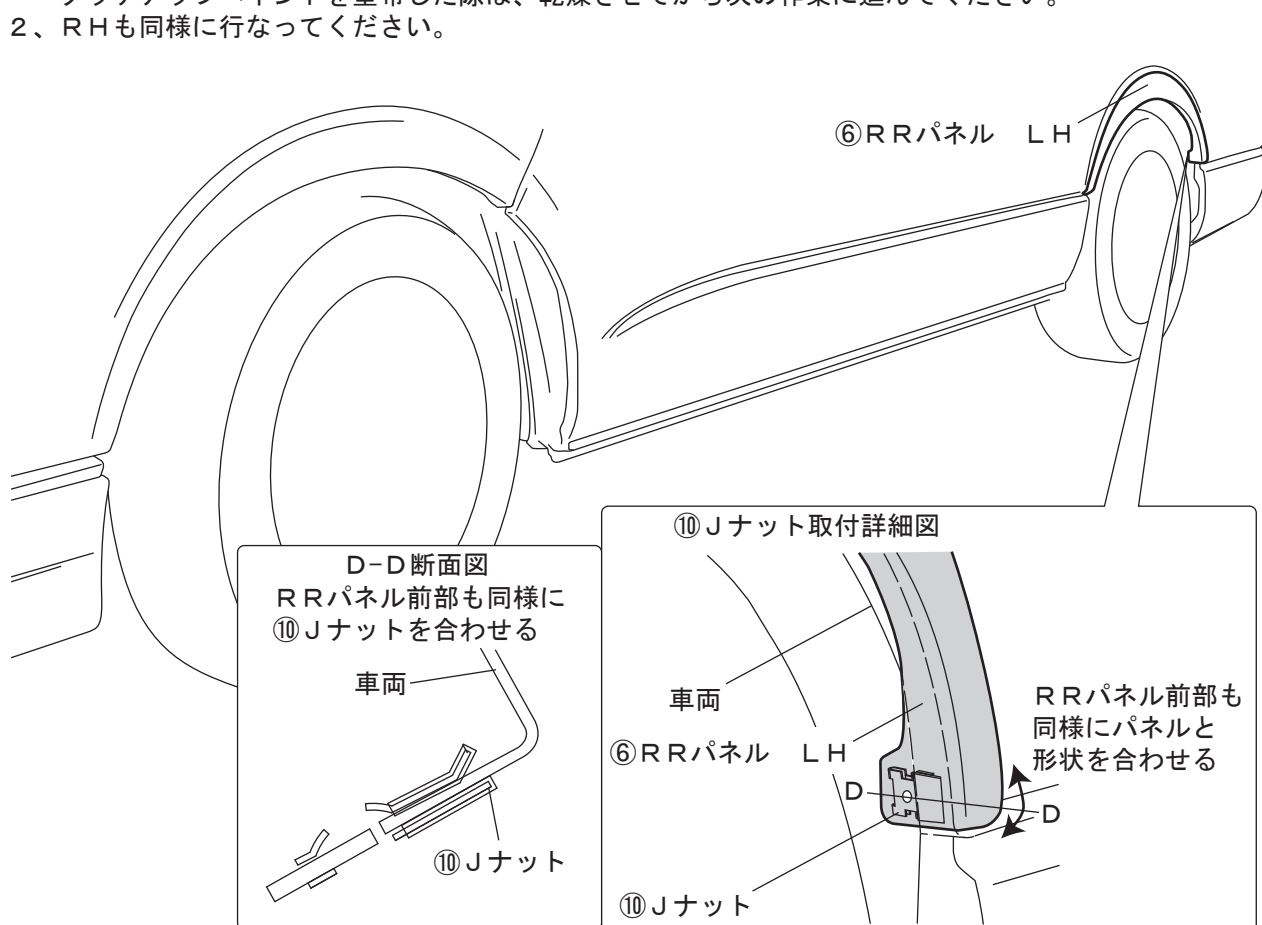
下記要領に従い、作業を行なってください。

- 1、両面テープをマスキングする。
- 2、製品をボディ色で塗装する。
- 3、乾燥を行う。
※乾燥温度の上限は、60℃です。60℃以上に加熱すると変形する恐れがあります。

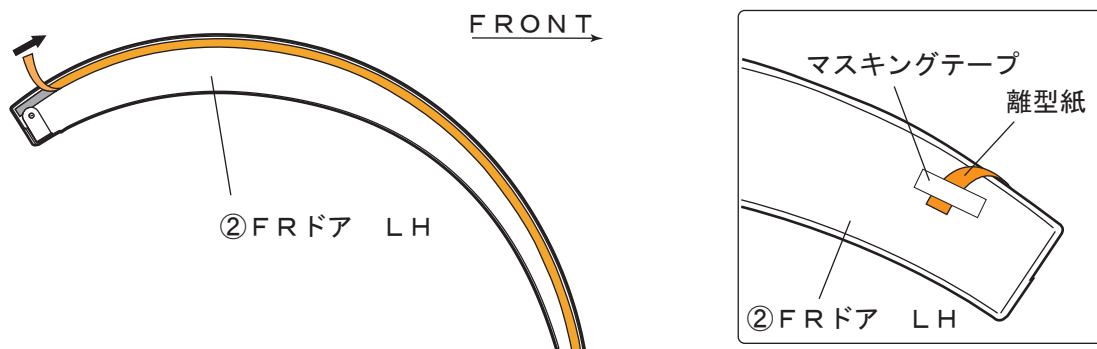


II 取付準備

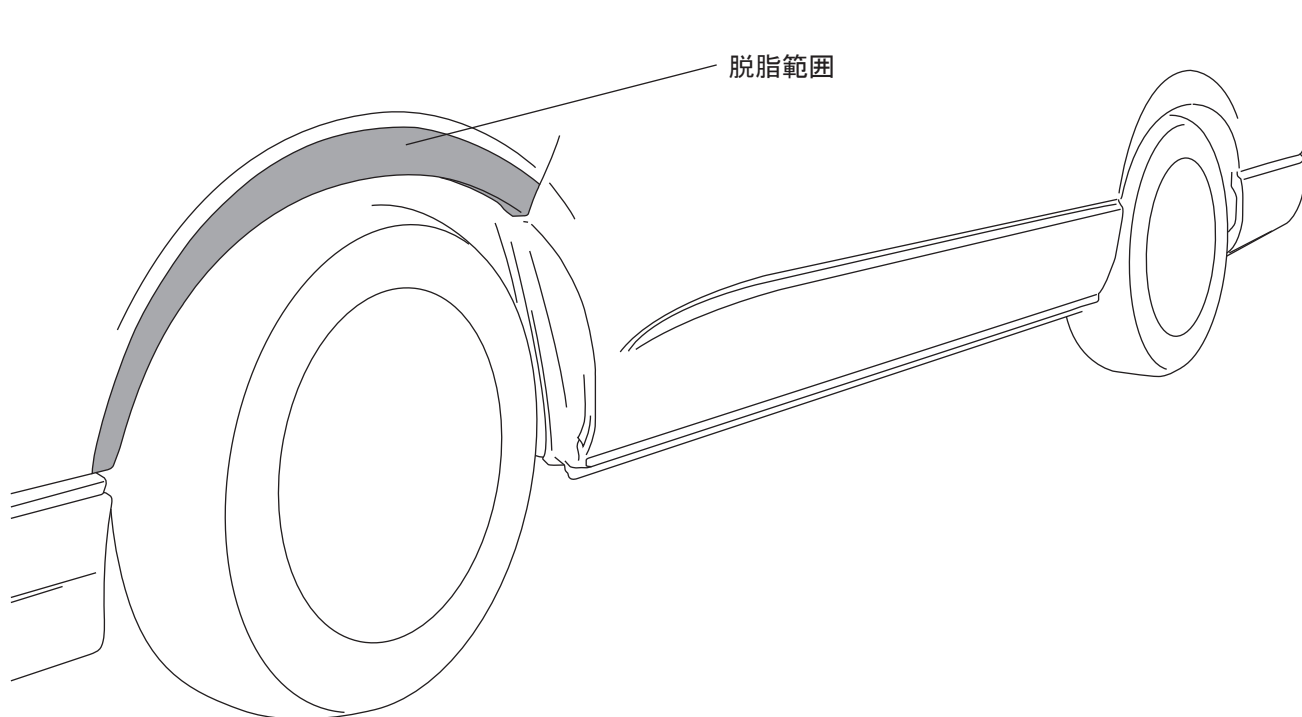
- 1、⑥RRパネル LHを車両に被せ、穴位置に合わせて⑩Jナットを取付ける。
その際、取付面にシーリング剤がついている場合は、確実に剥がしてパネル素地部分にタッチアップする。
タッチアップペイントを塗布した際は、乾燥させてから次の作業に進んでください。
- 2、RHも同様に行なってください。



- 3、①②FRドア RH/LHの両面テープの離型紙を下図のように約30mm剥がし、表面に折り返してマスキングテープで仮留めする。

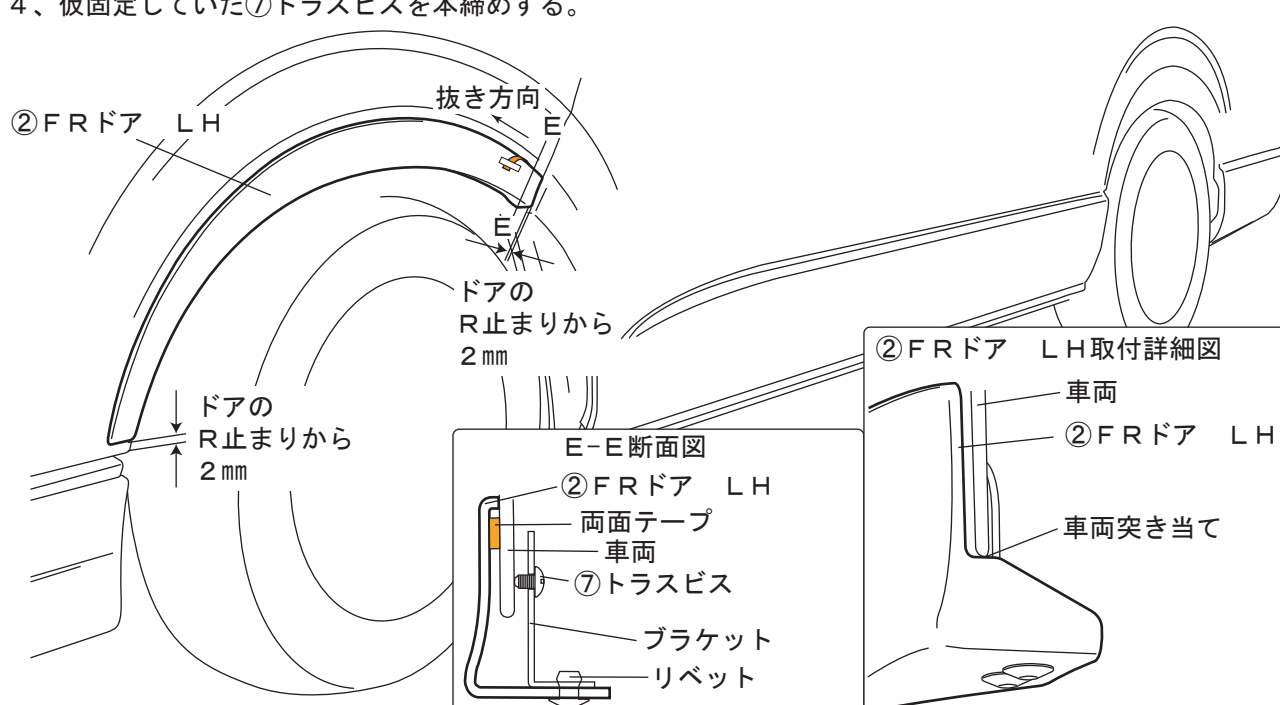


- 4、①②FRドア RH/LH取付部の汚れを取除き、イソプロピルアルコール又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂をする。
※ボディコーティングが施されている場合は、塗装面に傷を付けないように、塗装用コンパウンドで除去した上で、必ず脱脂をしてください。
※脱脂を行なう際、上記以外の溶剤を使用しないでください。油分が残り、両面テープが剥がれる原因になります。



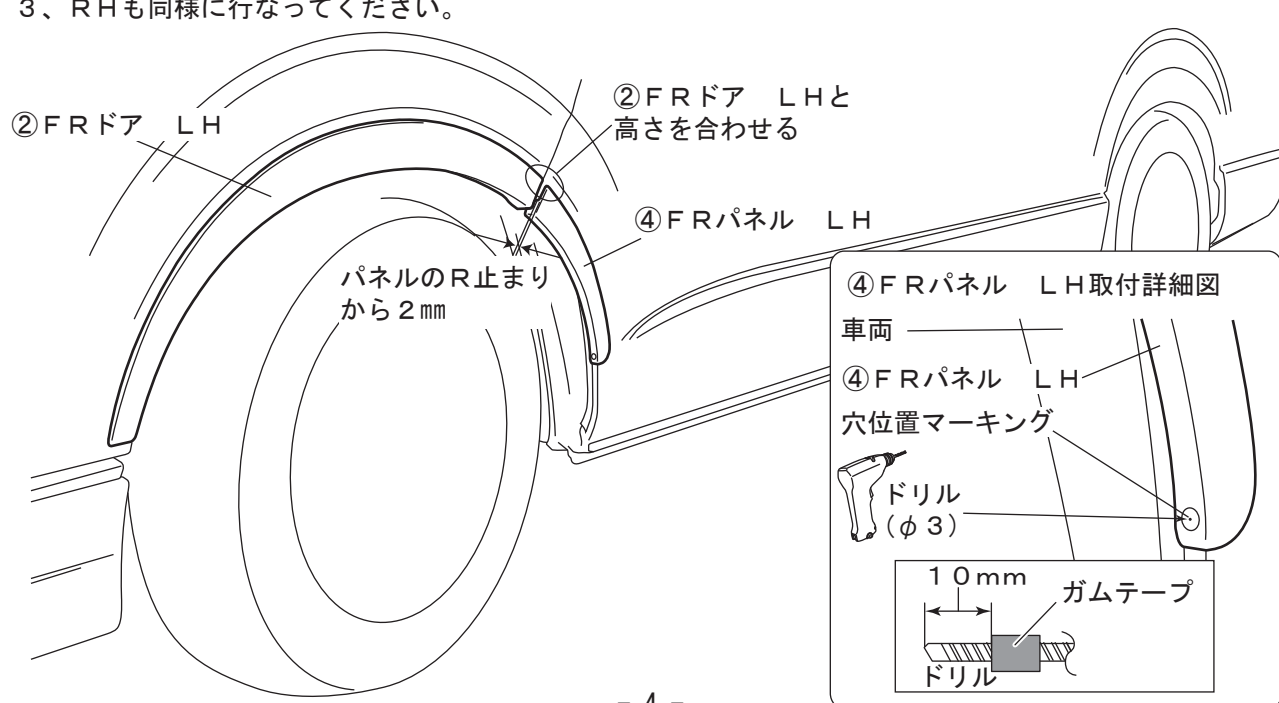
Ⅲオーバーフェンダー取付

- 1、②FRドア LHを車両へ被せる。
- 2、②FRドア LHのブラケットを⑦トラスビスで仮固定する。
- 3、両面テープの離型紙を引き抜きながら圧着(5 k g f 以上)する。
- 4、仮固定していた⑦トラスビスを本締めする。

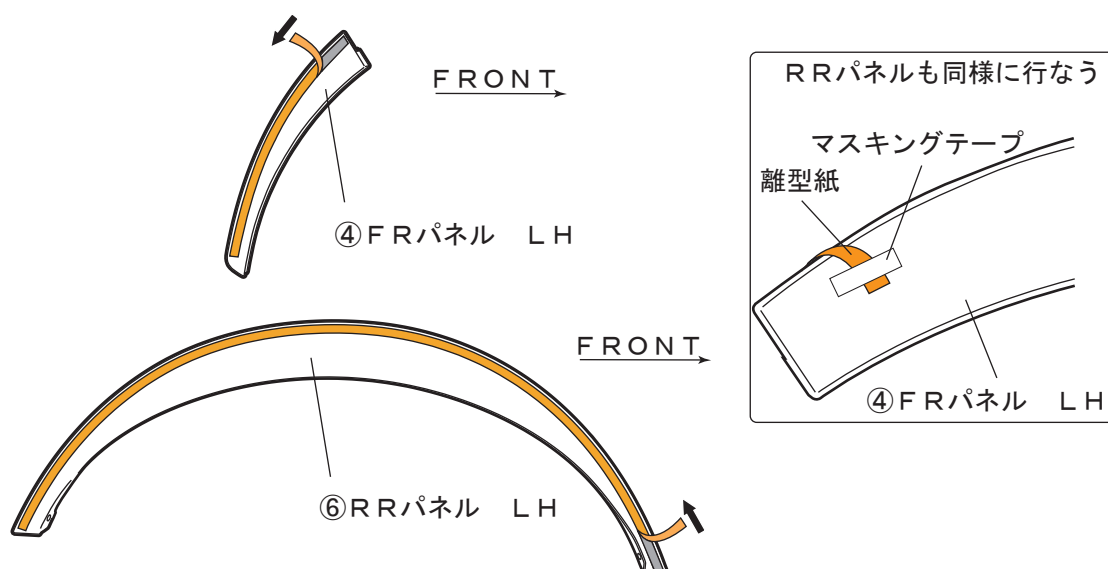


Ⅳ取付準備

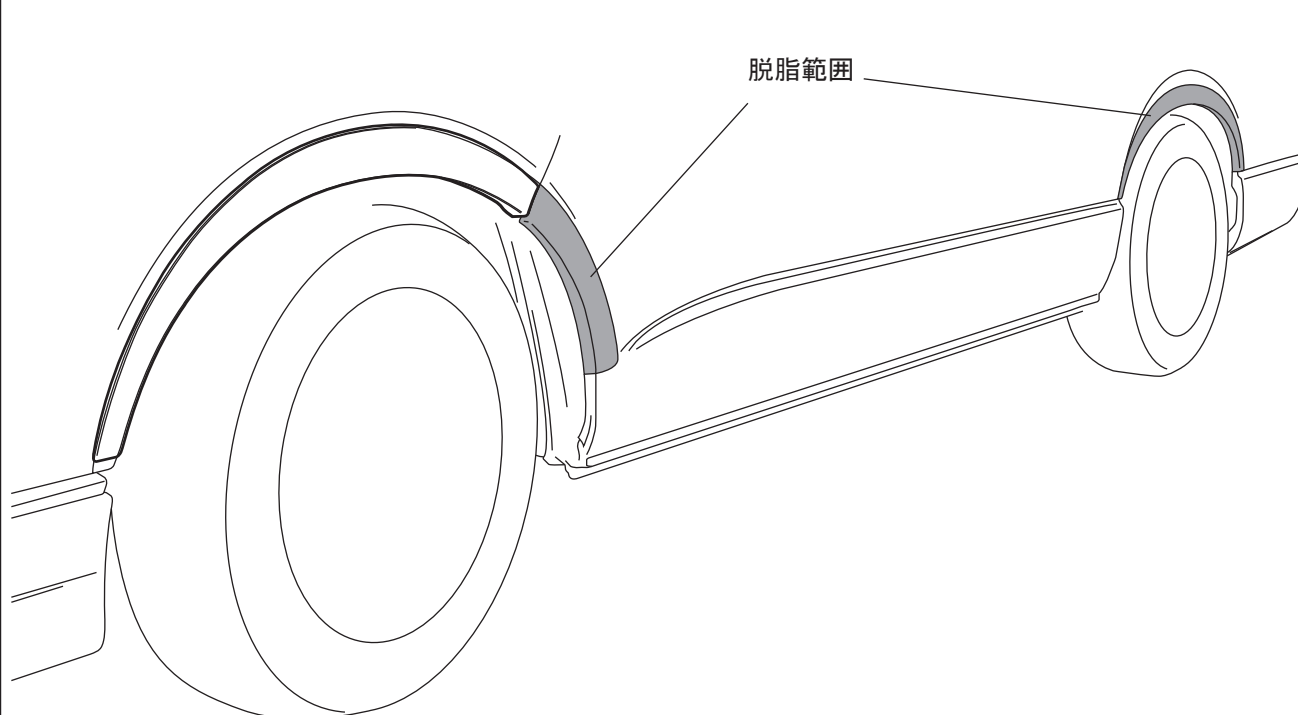
- 1、④FRパネル LHを②FRドア LHの高さに合わせて車両へ被せ、穴開け位置の中心をキリ等でマーキングする。
- 2、ドリルΦ3でマーキングした位置に穴を開ける。
※ドリルの先端10mmの位置にストッパー用にガムテープを巻いてください。
※穴開けした箇所にバリ等がある場合は、取付の妨げとなるため、取除いてください。
- 3、RHも同様に行なってください。



- 4、③④FRパネル RH/LH、⑤⑥RRパネル RH/LHの両面テープの離型紙を下図のように約30mm剥がし、表面に折り返してマスキングテープで仮留めする。

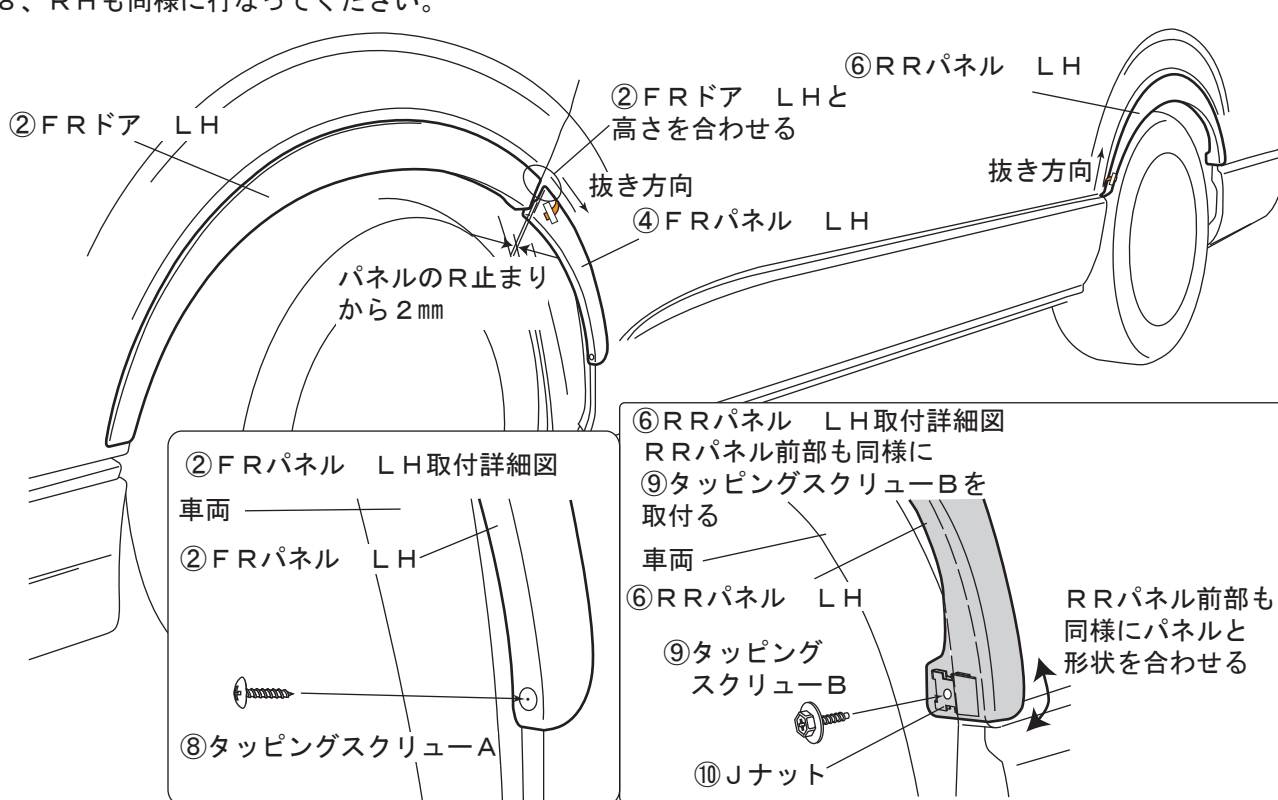


- 5、③④FRパネル RH/LH、⑤⑥RRパネル RH/LH取付部の汚れを取除き、イソプロピルアルコール又はホワイトガソリンで一方方向に拭いて脱脂をする。
※ボディコーティングが施されている場合は、塗装面に傷を付けないように、塗装用コンパウンドで除去した上で、必ず脱脂をしてください。
※脱脂を行なう際、上記以外の溶剤を使用しないでください。油分が残り、両面テープが剥がれる原因になります。



V オーバーフェンダー取付

- 1、④FRパネル LHを⑧タッピングスクリーAで仮固定する。
- 2、両面テープの離型紙を引き抜きながら圧着(5kgf以上)する。
- 3、仮固定していた⑧タッピングスクリーAを本締めする。
- 4、⑥RRパネル LHを車両へ被せる。
- 5、⑥RRパネル LHを⑨タッピングスクリーBで仮固定する。
- 6、両面テープの離型紙を引き抜きながら圧着(5kgf以上)する。
- 7、仮固定していた⑨タッピングスクリーBを本締めする。
- 8、RHも同様に行なってください。



VI 取付完了後の点検・注意事項

- 1、オーバーフェンダー及び車両がタッピングスクリー及びビスにて、確実に取付られているか点検をする。
- 2、オーバーフェンダー及び車両部品に傷を付けていないか点検をする。
- 3、製品全周に渡り、浮き・剥がれが無い点検をする。
- 4、両面テープ接着後24時間以内は洗車・雨等は避けてください。両面テープが剥がれてしまう原因になります。
- 5、ご使用中に生じた傷や塗膜の変色、剥がれなどの外観上のクレームについては応じかねます。